

教育委員会定例会（平成19年3月）会議録

1. 日 時	平成19年3月8日（木） 16:00 ～ 18:00
2. 場 所	新居浜市庁舎3階 応接会議室
3. 出席者	委員長 太田 恵理子 委員 栗田 敬子 小野 正 師 宇野 征 一 教育長 阿部 義 澄 事務局長 鎌田 眞太郎 総括次長 池内 貞 二 次 長 佐藤 弘美子 課 長 高橋 康 文 岩崎 幸 夫 近藤 清 治
4. 教育長の 一般報告	(1) 2月分行事報告及び3月分行事予定について
5. 記録者氏名	社会教育課 日野 里美
6. 会議の概要	<p><報 告> 教育長の一般報告について</p> <p><専決処分の報告> 報告第1号 専決処分の報告について (平成19年度当初予算編成の議案提出について) 報告第2号 専決処分の報告について (平成18年度3月補正予算編成の議案提出について)</p> <p><議 案> 議案第4号 新居浜市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の 公布について（原案可決） 議案第5号 新居浜市図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改 正する規則の公布について（原案可決） 議案第6号 新居浜市教育委員会事務局等事務決裁規程の一部を改 正する規程の制定について（原案可決）</p> <p><その他> (1) 第1回新居浜市議会定例会会議日程について (2) 70周年記念事業「子ども議会」の開催（案）について (3) 平成19年度教育委員会取組方針について</p>

太田委員長	<p>それでは定刻が参りましたので、平成19年第3回新居浜市教育委員会定例会を開催致します。本日の会議録署名委員は、小野委員さん、宇野委員さんをお願い致します。新居浜市教育委員会3月の定例会の会期につきましては、教職員管理職の人事異動についての審議、また事務局職員の管理職の人事異動についての審議などがございますことから、新居浜市教育委員会会議規則第5条第2項の規定によりまして、会期を本日3月8日から3月31日までに延長したいと思います。ご異議はございませんか。</p>
全員	はい。
太田委員長	<p>それでは、3月31日までの会期といたします。</p> <p>平成19年第2回の定例会会議録の承認は栗田委員さん、小野委員さんにご署名を頂いております。</p> <p>それでは教育長さんから一般報告をお願い致します。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>2月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>3日 第25回新居浜市社会福祉大会が開催され、2泊3日の福祉施設体験学習における作文の中で、特に優秀であったとして4名が表彰されました。また、記念講演として、廣仲邦充和尚さんによる「転んだら起きればいい」と題しての、不登校生徒の復帰支援の生活を通しての大変元気になれる講演に教えられることが随分ありました。</p> <p>4日 平成18年度多喜浜校区「少年の日を祝う会」が公民館を中心に地域の方々や青少年育成部の方々のご支援により、温かいものを感じながら開催されました。</p> <p>6日 大生院小学校で「新居浜市伝える力を育てる教育特区」の自主研修会が開催されました。研究授業として、俳句づくりを通しての全校集会が公開され、児童の積極的な取り組みが感じられました。他の学校の参考になればと思いました。</p> <p>8日 垣生小学校校区の方々が、グラウンド改修の要望に来られました。教育委員会のこれまでのグラウンド改修の事例や今後の教育施設の改修等について説明と理解をお願いいたしました。</p> <p>9日 平成18年度愛媛県就学前・小中学校人権・同和教育研究指定校研究発表会が金栄小学校で開催されました。金栄小学校では、指定をきっかけに児童会のふれあい委員会のあいさつ運動等によって、温かいあいさつの輪が広がったことや教職員が日々の教育実践を通して自己の姿勢を振り返る習慣になったと報告されました。</p> <p>この日から16日までの期間、第26回新居浜こども美術展が開催され、版画257点、平面155点、立体278点、彫塑96点、書</p>

写390点、工芸22点が出品されました。平日の学校帰りや勤務帰り、昼休みの合間を利用しての鑑賞者が多く見られました。土日には親子、祖父母と連れ立っての鑑賞者も見られ、入館者は2,392人となりました。

11日 市P連研究大会が約300名の参加者の中で開催されました。基調講演として小浜由美子氏による「アマゾンから見た世界へ～私たちは愛するために生まれてきた！～」の講演や活動事例発表として西中学校をはじめとして6校と市P連本部が行いました。各校の発表は大変参考になったと思います。また、発表者の方々は、PTA活動に対して生涯学習的な自己成長の活動の場として捉えられ、積極的な生き方を学ばせてもらいました。

第48回新居浜市民マラソン大会が東雲陸上競技場を発着とした河川敷コースで、選手約600人の参加のもと、小学生1・2年生1キロメートルから一般男子5キロメートルまでの15種別で競技が行われました。

14日 青少年センター運営協議会が開催され、青少年の善行表彰について審議されました。今年、中萩小、船木中、川東中、新居浜工業高校の児童生徒10名が報告され、承認されました。転倒された方の救助や地域の美化活動への長年の活動、踏切内での脱輪した車の救助を見かけ、瞬時の判断と連携したプレーで重大な列車事故を防止した事例が報告されました。

平成18年度校区別人権・同和教育懇談会運営委員会反省会が開催され、事業実施報告や懇談会の諸問題について話し合われました。

17日 「震災を知らない子どもたちのリーダー研修」が実施されました。市内の小学生40名が北淡町震災記念公園、神戸市の防災未来館を訪れ、阪神淡路大震災の悲惨な状況やそれを乗り越えてきた人間のたくましさや命の尊さなどを学習しました。

21日 国際ソロプチミスト新居浜みなみから王子幼稚園に幼児用の図書が寄贈されました。

22日 新居浜市立郷土美術館協議会が開催されました。平成18年度の事業経過の報告とともに、新居浜市出身の越智節昇（ときのり）氏から1984年日展洋画部門で特選を受賞されました「闘牛三態」の油絵が寄贈されましたことが報告されました。

平成18年度一課一改善運動の成果プレゼンテーションにおいて、教育委員会から推薦された社会教育課の「データベースソフトを使用した公民館日誌の作成及び各種集計」が、審査の結果「省力化部門」の表彰を受けることができました。来年度も日々の積み重ねの中で、業務の改善に努めて行きたいと思います。

24日から25日 第30回新居浜市長杯争奪中四国近県馬術大会、第9回全国乗馬倶楽部振興協会四国地区乗馬大会が開催され、近

	<p>県の子どもから大人まで約50名の選手の参加のもとで28競技が行われました。</p> <p>25日 第47回新居浜市公民館研究大会が開催され、公民館活動功労者として23名が表彰されました。また、今年は、4つの分科会でそれぞれの公民館が取り組んできたテーマについて、金子、大島、泉川、大生院、高津、浮島、惣開、若宮が問題提起者として活動を報告してくれました。</p> <p>26日 教育委員会が平成19年度から取組もうとしている防災教育について、説明会が開催されました。この取り組みの協力者としての愛媛大学矢田部龍一教授、高橋治郎教授、国土交通省松山河川国道事務所の支援を受けることになります。</p> <p>27日 新居浜中央ライオンズクラブさんから21回目となります美術図書が寄贈されました。昭和59年から行われており、現在約400冊の貴重な美術図書がそろっています。</p> <p>28日 平成18年度優秀教職員表彰式が執り行われ、中萩小学校高橋美鈴教諭が表彰規定に基づいて表彰されました。</p> <p>3月1日 市民活動団体「愛・あいサークルききょう」から図書館に大型絵本・大型紙芝居の寄贈がありました。子どもたちの健全な育成のため、大切に使用させていただきます。</p> <p>2日 第3回小中学校長研修会が開催されました。</p> <p>4日 消防観閲式が山根公園で開催され、市内消防団員約760名、参加車両48台で統制の取れた模範実演が紹介されました。</p> <p>5日 第1回新居浜市議会定例会本会議が開催されました。</p> <p>6日 平成18年度企画展「文化教室成果発表会」が16日までの期間で開催されます。</p> <p>7日 小学校の児童二人が、下校途中に民家の火事を発見し、大声で近所の人に知らせ、火事はボヤで済み大事には至りませんでした。消防署で審議した結果、二人に感謝状が送られました。</p> <p>8日 県立高等学校入学試験が9日までの期間で行なわれます。その他3月の主な行事予定について報告を申し上げます。</p> <p>12日 臨時校長会を持ちます。平成19年度の取組方針について説明いたします。</p> <p>13日、14日、15日と本会議が行われます。</p> <p>16日 中学校卒業式 福祉教育委員会</p> <p>19日 県立高校入学試験合格発表</p> <p>20日 公立幼稚園修了式</p> <p>22日 小学校卒業式</p> <p>23日 本会議 公立幼稚園終業式、小・中学校修了式</p> <p>以上で、教育長報告を終わります。</p>
--	--

太田委員長	<p>ありがとうございました。ただ今の一般報告についてご質問、ご意見はございませんか。栗田委員さん。</p>
栗田委員	<p>震災を知らない子どもたちのリーダー研修はどのような状況だったのか、もう少し詳しくお願いしたいのですが。</p>
池内総括次長	<p>はい。市内の子どもたち40名と先生、市の職員を入れまして全員では46名で淡路と神戸に行きました。</p> <p>まず、「避難する時に持っていくものを3つ持ってくる」という宿題を事前に与えまして、行きバスの中でその思い等を発表してもらいました。水、懐中電灯、ラジオ、断熱シート等、子どもなりによく考えて持ってきていました。</p> <p>淡路では、北淡町震災記念公園へ行き、実際に震度7を体験し、神戸では、人と防災未来センターへ行き、映像や展示物を見て学習しました。帰りのバスの中で、子どもたちに感想を聞きましたら、「命の大切さ、人間の生命力の強さがわかった。」「助け合ってここまで復興していて感動した。」等の感想を聞かせてもらいました。</p> <p>あと、子どもたちは行く先々でノートとペンを持ち、一生懸命に教えられたこと、見たことをノートに記録していて感心しました。今、感想文を出してもらい集約しているところですので、出揃いましたら皆さんに読んで頂けたらと思います。</p>
太田委員長	<p>有意義な研修だったようです。他にご質問ございますか。</p>
阿部教育長	<p>先ほど、小学校の児童が火事を発見し表彰されたと報告いたしました。その表彰式の際その児童がその時の感想を書いた文を発表しましたので紹介したいと思います。</p> <p><以下、文章紹介></p>
太田委員長	<p>子どももいろんな所で活躍して、体験したことはよく身につくという事を感じます。</p> <p>他に質問ございませんか。それでは報告が2件ございます。報告第1号 専決処分の報告についてお願いします。</p>
阿部教育長	<p>はい。専決第1号 平成19年度当初予算編成の議案提出について、ご報告いたします。市議会の始まる3月5日までに議案を送付しなければならず、急を要しましたので、私が教育委員会にかかわって処理させて頂きました。内容は池内総括次長から説明いたします。</p>

池内総括次長	<p>それでは、説明をいたします。議案書の7ページをお開きください。 <資料に基づき説明></p>
太田委員長	<p>ありがとうございました。詳細な説明があったのですが、ただいまの平成19年度当初予算編成の議案送付についてご質問ありますでしょうか。</p> <p>教育費は5億円ほどアップになっておりますが、主には耐震補強対策の建設費用ということで、建設費用は6億を超えておりますので、純粋な教育活動費は1億ほど減っているようですが、よろしいでしょうか。</p>
小野委員	<p>なかなか数値の見方が難しいところがあるのですが、一点だけご質問させていただきたいと思います。20ページの中学校障害児教育充実費 5,605千円について、介助員が4名・指導員が1名の人件費と伺いましたが、16ページの小学校障害児教育充実費は33,592千円で中学校の約6倍になっております。小学校では何か特別に多い理由があるのでしょうか。</p>
池内総括次長	<p>在籍している障害児の人数の違いです。</p>
小野委員	<p>人数が多いということですか。</p>
池内総括次長	<p>障害児の人数によって、生活介助員等を配置しております。学年的には、小学校は6学年、中学校は3学年で単純に言えば倍になるのではないかということですが、小学生は介護や介助の必要な児童が多くおられるということです。</p>
小野委員	<p>では、約6倍の30人位いらっしゃると解釈してもよろしいでしょうか。</p>
高橋課長	<p>小学校には生活介助員が26名、指導員が5名おります。中学校は生活介助員が4名、指導員が1名です。この差でございます。</p>
小野委員	<p>障害の子どもさんが多いということですね。</p>
高橋課長	<p>はい。小学生の方が多いということです。</p>
阿部教育長	<p>中学校になった時に、今治養護学校や県立の学校へ行く子どもがおります。小学校は地元で、中学校は今治養護学校や分校、松山の方へ選んでいく子どもがおりますので、中学校の方が少ないということに</p>

	なります。
小野委員	はい、わかりました。ありがとうございました。
太田委員長	その他、ございませんか。よろしいですか。 それでは、報告第2号 専決処分の報告についてお願いいたします。
阿部教育長	専決第2号 平成18年度3月補正予算編成の議案送付について、市議会の始まる3月5日までに議案を送付しなければならず、急を要しましたので、私が教育委員会にかわって処理させて頂きました。内容につきましては、この後池内総括次長から説明いたします。
池内総括次長	はい。議案書の38ページをお開きください。 <資料に基づき説明>
太田委員長	ただいまご説明いただきました、平成18年3月補正予算編成についてご質問ございますか。よろしいでしょうか。
全員	はい。
太田委員長	それでは、議案に入ります。議案第4号 新居浜市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の公布について、事務局からご説明をお願いします。
池内総括次長	それでは、議案書の47ページをお開きください。 <資料に基づき説明>
太田委員長	ありがとうございました。事務手続きの合理化ということでよろしいですか。
池内総括次長	はい。
太田委員長	では、ただいまの新居浜市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の公布について、ご承認いただける委員さんの挙手をお願いいたします。(全員挙手) ありがとうございました。それでは承認させていただきます。 議案第5号 新居浜市図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則の公布について、ご説明をお願いします。

池内総括次長	<p>それでは、議案書の50ページをお開きください。 <資料に基づき説明></p> <p>昨年、移動図書館「青い鳥号」が更新されたこともあり、平成19年4月より別子山地区へも1ヶ月に1回巡回するようになります。その際、今の規則の貸し出し期間2週間では対応できないため、館長が特に認めた場合に期間を別に定めることができるという内容への改正でございます。要は、別子山地区への移動図書館の運行に伴う改正でございます。</p>
太田委員長	<p>ありがとうございます。ただいまの説明でよくわかったと思いますが、ご承認いただける委員さん、挙手をお願いします。(全員挙手)</p> <p>それでは、議案第5号も承認いたします。</p> <p>議案第6号 新居浜市教育委員会事務局等事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について、事務局から説明をお願いします。</p>
池内総括次長	<p>議案書の52ページをお開きください。 <資料に基づき説明></p> <p>地方自治法の改正に伴いまして、「助役」がこの4月1日以降は「副市長」に変わるということで、全庁的にいろいろ改正をしているところです。教育委員会の中では、この規程に「助役」という文言がありましたので、それを「副市長」へ改めるということでございます。</p>
太田委員長	<p>ただ今の件について、ご質問ございませんか。よろしいですか。</p> <p>それでは、議案第6号について、ご承認いただける委員さん、挙手をお願いします。(全員挙手)</p> <p>それでは、議案第6号も承認いたします。</p> <p>その他の報告ですが、第1回市議会定例会会議日程についてお願いします。</p>
池内総括次長	<p>議案書の54ページをお開きください。 <資料に基づき説明></p>
太田委員長	<p>市議会日程のお知らせですが、教育委員会関係の質問は、何かあったのでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>主な一般質問の内容を言いますと、13名の中で7名の議員さんから質問が出ております。伊藤初美議員さんからは「豊かな心と創造性を育むまちづくり」、真木議員さんからは「スポーツの拠点づくり推進</p>

<p>太田委員長</p>	<p>事業について」「特別支援教育について」「給食費未納について」、西本議員さんからは「新居浜の活気と賑わいについて」「幼稚園の入園料問題について」、大條議員さんからは「学校給食と地産地消の取り組みについて」「公民館運営について」、山岡議員さんからは「子育て支援について」、明智議員さんからは「教育問題について」、石川議員さんからは「マイントピア別子東平ゾーンについて」「教育の充実について」「教職員の健康について」というような質問をされております。</p> <p>ただいまの会議日程ですが、ご質問ございませんか。よろしいですか。</p> <p>それでは2番目の70周年記念事業「子ども議会」の開催（案）について、お願いいたします。</p>
<p>高橋課長</p>	<p>それでは、55ページをお開きください。</p> <p>70周年記念事業「子ども議会」の開催（案）についてご説明いたします。これは従来「子どもと教育を語るつどい」を開催しておりましたが、平成19年度が市制施行70周年ということで、その記念事業として「子ども議会」を開催したいということでございます。</p> <p><資料に基づき説明></p>
<p>太田委員長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの「子ども議会」の開催についてご質問、ご意見ございますか。</p>
<p>栗田委員</p>	<p>質問者12名程度ということでしたら、小・中学校で質問する学校としない学校が出てくるということでしょうか。</p>
<p>高橋課長</p>	<p>はい。質問は、こちらに出して頂いて、選別をさせて頂くという様に考えております。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>事前に先生方に説明会等をされるのでしょうか。</p>
<p>高橋課長</p>	<p>はい。先生方の協力も必要ですので、説明会をする予定にしております。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>またご意見がありましたら、お願いいたします。</p> <p>平成19年度教育委員会取組方針について、教育長さんお願いいたします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>皆さん方にも、1月の最初に案をお配りし、2月の初めまでにアンケートをいただきました。そして、小・中学校長、教育委員会からい</p>

	<p>ただいたアンケートで、新たに変わったところもあります。それでは、平成19年度教育委員会取組方針について、説明させていただきます。</p> <p>＜資料に基づき説明＞</p> <p>なお、これにつきましては、3月12日の臨時校長会等で説明するようにしております。</p>
太田委員長	<p>ありがとうございました。</p>
小野委員	<p>すみません、一点だけよろしいでしょうか。取組方針に対しての意見ではないのですが、キャリア教育の件で、先日ある中学校の職場研修で子どもさんを何人か二日ほどお預かりしました。私の不在の時に、先生が子どもさんの感想文を持ってこちらのアンケートの回収に来られたのですが、菓子折りを持って来られました。学校・教育現場から企業に対して気を遣って頂いたとは思いますが、全く不要ではないかと思えます。子どもさんの感想文を持って先生が直接お越しくださり口頭でお礼を言って頂ければ、それで十分だと思いますので、教育委員会の方から各学校へ「謝礼はいらない」という助言をして頂きたいと思えます。学校はお気遣い頂いているのかもしれませんが、是非お願いします。</p>
阿部教育長	<p>わかりました。感想文というのは把握しておりましたが、本当のお礼の気持ちがあったのだと思えます。実は、受け入れてくれる企業がありません。長くなればなるほどしんどいという事もあり、企業にとっては負担になる場面もあるのではないかと思います。ただ長期的な目で見るとそうではないのですが。</p> <p>教育委員会も、企業に対するお礼に代わるものがあるのではないかと考えています。例えば、協力会社という形のポスターであるとか、現在体験中ですというステッカーを貼るというようなものを考えていきたいと思えます。</p>
太田委員長	<p>よろしいでしょうか。では、不登校、いじめに関して、ご説明お願いします。</p>
阿部教育長	<p>まず、平成18年度不登校に関する参考資料（2月）をご覧ください。1月と2月がありますが、1月は先月の定例会でお渡しできなかったのでお渡ししています。説明は2月分させていただきます。</p> <p>現在116名が30日以上欠席しています。昨年同時期よりは減少しておりますが、非常につらい思いをしております。</p> <p>＜資料に基づき説明＞</p>

阿部教育長	<p>昨年の教育委員会取組方針で、アンケートを取るということを報告していたと思います。お手元に「学校へ行きづらくなった児童生徒の意識調査集計結果」があると思います。教育委員会学校教育課で平成19年1月15日から2月5日までの期間に、平成18年度12月末現在で30日以上欠席している子ども、小学生8名と中学生104名の児童・生徒とその保護者に学校の教職員が聞き取りをしました。ただ、アンケートの回収については本人の気持ちも考えてしまったので、回収数は小学校7名、中学校43名でした。保護者については、小学校5名、中学校44名でした。その中で、不登校対策委員会でいろいろ話し合い、その結果としてできたものです。</p> <p><資料に基づき説明></p> <p>各校、対応について大変参考になるのではないかと思います。そのようなものを教育委員会で整理しました。「学校に行きづらくなった児童生徒の意識調査」結果についてというところをご覧ください。</p> <p><資料に基づき説明></p> <p>現在、各校の生徒指導主事にこの文書は届けております。各校ではこれを土台にした研修をもって頂くよう12日の臨時校長会でも呼びかけていきたいと思っております。</p>
太田委員長	<p>はい、ありがとうございました。本当に貴重な資料だと思いますので、全員の先生に読んで欲しいと思います。</p>
阿部教育長	<p>次にいじめに関する調査の2月分についてご説明いたします。</p> <p><資料に基づき説明></p> <p>次に、お配りしていると思いますが、2月5日付けで文科省から「問題行動を起こす児童生徒に対する指導について」という文書が送られてきました。体罰について、また教室外に退去させることについてこういう見解であるという風な形です。出席停止の運用についてこのようにしなさいとあります。そのままお渡ししますので、読んで頂けたらと思います。</p>
太田委員長	<p>ご意見のある委員さん、おられますか。小野委員さん。</p>
小野委員	<p>今のいじめに関する調査の報告の中で、すぐ対応を取られたということは素晴らしいと思いますし、2月にはいじめが継続している数がゼロになっているのも素晴らしい対応を取って頂いたからなのだと思います。</p>

小野委員	<p>一点だけよろしいでしょうか。「学校に行きづらくなった児童生徒の意識調査」の中の2枚目の“お子さんが学校に行きづらくなったきっかけは何だと思えますか？”（保護者）の回答の中に、第2位に教師との関係に関すること（教師が怒る、注意がうるさい等）とあります。他には子どもたち同士の友人関係に関して、学習に関して、部活動に関してというのがありますが、保護者が見たときに第2位に先生が挙がってくるということは、詳しい状況はわかりませんが、注意しなければならないと思います。この18という数字は多いのか、少ないのか、私はちょっと多いと思うのですが。先生のいじめという訳ではないのですが、学校現場の中に子ども間だけではない問題点があり隠されているのなら、今後注意をしなければならないかなと教育長のご説明を聞きながら感じました。以上です。</p>
阿部教育長	<p>はい。再度このあたりのことについて、調査した者の意見等聞いてみたいと思います。</p>
太田委員長	<p>このアンケートについてもそうですし、問題行動の子どもさんへの出席停止の件もそうですが、校長先生方・教頭先生方といった学校現場の先生方がどのような意見を持っておられるのか聞く機会があればと思うのですが。教育長さんはそういう機会はあるのでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>学校訪問等の機会ですら十分聞く機会があります。</p>
太田委員長	<p>また、我々もお聞かせ頂きたいので、お願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>はい。</p>
太田委員長	<p>その他、美術品調査カードは報告ということでよろしいでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>先ほど、一般報告の中で報告しました越智節昇氏から寄贈して頂いた作品についてです。</p> <p>あと、平成18年度新居浜市青少年善行表彰という資料についてですが、こちらも一般報告で報告した中に善行表彰があったと思いますが、表彰された子どもたちの内容です。ただプライバシーに関する事なので、公表については人数のみにしたいと思います。</p>
太田委員長	<p>名簿によると、10名の子どもさんが表彰を受けられたということです。</p> <p>それでは、次回の定例会は4月3日（火）15時からにいたします。以上を持ちまして本日の会議を終了させていただきます。</p>

太田委員長

ありがとうございました。

新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。

委員名

委員名

--	--